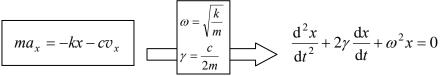
[第13回目] 減衰振動

≪今日の授業の目標≫ 弾性力とともに**抵抗力や摩擦力**が働く場合の運動



運動方程式



 $\omega$  [rad/s]: 固有角振動数,

γ [s<sup>-1</sup>]:減衰率

(i) 減衰振動  $(\gamma < \omega)$ :  $x(t) = Ae^{-\gamma t} \cos(\omega t + \alpha)$   $\omega' = \sqrt{\omega^2 - \gamma^2}$ 

( ii ) 過減衰  $(\gamma > \omega)$  :  $x(t) = Ae^{-\gamma_1 t} + Be^{-\gamma_2 t}$ 

 $\left( \gamma_1, \gamma_2 = \gamma \pm \sqrt{\gamma^2 - \omega^2} \right)$ 

(iii) 臨界減衰  $(\gamma = \omega)$ :  $x(t) = e^{-\gamma t} (At + B)$ 

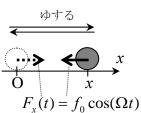
学習到達目標(6)減衰振動および強制振動と共振の意味が理解できる。

次回予定[第14回目]強制振動と共振(教科書162~164ページまで,参考198~201ページ) レポート問題 第13回目(右側の半分の解答用紙を切り取って提出しなさい)

数値で計算する問題は, 答えにも必ず単位をつける!指示がない限り MKS 単位系で答えること! ☆… 問1 本日の授業で学んだことで,重要と思うことを文章でまとめよ。(部分的になら式もよい。) B... 問 2 教科書 158 ページの図 34.1 の問題設定について、運動方程式を立て、 $\omega = \sqrt{k/m}$ 、  $\gamma = c/(2m)$  を用いた式に変形せよ。

問3 振幅 A=1 [cm],振動数 f=1 [Hz],減衰率 $\gamma=0.4$  [s<sup>-1</sup>] とする。( $\omega=2\pi f$ )

- A… ① 単振動の式  $x(t) = A\cos(2\pi f t)$  を、横軸を t[s]、縦軸を x[cm]にとってグラフで表せ。
- $\triangle \cdot \mathbf{B}$  ② 減衰振動の式 $x(t) = A e^{-\gamma t} \cos(2\pi f't)$  を、横軸を $t[\mathbf{s}]$ 、縦軸を $x[\mathbf{cm}]$ にとってグラフで表 せ。ただし  $f' = \sqrt{\omega^2 - \gamma^2/(2\pi)} \stackrel{\cdot}{=} 1$  [Hz] として書け。
  - 問 4 自然長L, ばね定数kの軽いばねの片方の端を固定し、他方の端に質量m=0.600  $\lceil kg \rceil$ のおもりを結んで、滑らかな水平面上に置く。その全体を油の入った水槽の中に浸して運動さ せた。ばねが自然長となる位置を原点 O とし、ばねが伸びる方向をx軸の正とする。
- $A\cdots$ ① おもりを  $f_0=6.72$  [N] の力で水平に引くと、 $x_0=0.0800$  [m] の位置で静止した。ばね 定数kを数値で求めよ。また、角振動数 $\omega$ を数値で求めよ。
- $\mathbf{B}$ … ② 抵抗力の係数を c = 3.60 [N·s/m] のとき、減衰率  $\gamma$  を数値で求めよ。
- ③ x方向について、おもりの運動方程式立てよ。(文字式で)
- ④ ③の一般解x(t)を初期位相 $\alpha$ と振幅Aを用いて書け。( $\omega' = \sqrt{\omega^2 \gamma^2}$ とする。)
- $\mathbf{B}$ … ⑤ ④を時間tで微分して、おもりの速度 $v_{\mathbf{r}}(t)$ を求めよ。(t以外の文字は定数)
- $\mathbf{B}\cdots$  ⑥ ①②の結果を用いて、補正された角振動数  $\omega'=\sqrt{\omega^2-\gamma^2}$  と周期  $T'=2\pi/\omega'$  を求めよ。
- $\mathbb{C}$  で①  $\sigma x_0$  から静かに  $(v_x(0)=0)$  放した。この初期条件から、位相 $\alpha$  と振幅 A を求めよ。
- $C \cdots \otimes x < 0$ の側に、おもりはどこまで振れるかを知りたい。位置x(t = T'/2)を求めよ。
- $^{\mathbf{B}\cdots}$  ⑨ どろどろした(粘性が大きい)油に代えると減衰率  $\gamma$  が大きくなり,  $\gamma>\omega$ になった。おもりの運動はどのような運動に変わるか、簡単に説明せよ。
- $C\cdots$  問 5 強制振動を考える参考として, ばねにつながれていない質量mの 物体に、強制振動力 $F_{x}(t) = f_{0}\cos(\Omega t)$ のみを加えた場合を考える。x方向の運動方程式を立て,運動x(t)を求めよ。初期条件はx(0) = 0[m],  $v_{x}(0) = 0$  [m/s] とする。強制振動力の角振動数  $\Omega$  を変化させても、特定 の角振動数で共振 (振幅の極大) が起こらないことを確認せよ。

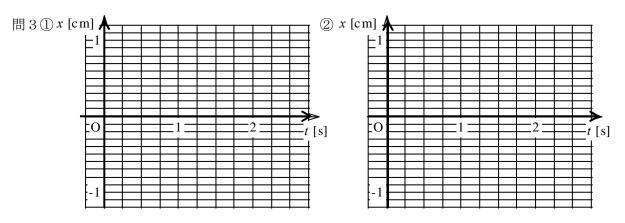


解答用紙(授業 曜 限)学籍番号

氏名

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつける!指示がない限り MKS 単位系で答えること! ☆… 問 1

問 2



問4 ①

 $\omega =$ 

[ ]  $2\gamma$  =

]

(3)

(4)

⑤ x(t)を微分すると、 $v_x(t)$ =

 $\Theta' = \Theta'$ 

[ ], T' =

]

⑦ t = 0 でx(0) = 0.0800, v(0) = 0 より

 $( \ \ \ \ \ \ ) \ \ : \ A\cos\alpha = 0.0800 \ \ \ \ \ \tan\alpha = -\gamma/\omega')$ 

(8) x(T'/2) =

9

問5